

日本フィル音楽鑑賞会(2025.12.4)

12月4日(木)4限、中1から高2を対象に日本フィル弦楽四重奏団の音楽鑑賞会を行いました。日本フィルハーモニー交響楽団は毎年2月に九州公演を行い、その前の秋にプレコンサートを開いています。来年2月7日に行われる鹿児島公演のプレコンサートとして、今年は3か所で演奏会があり、その1つに本校が選ばれて、4人のメンバーが来てくださいました。

パッヘルベルの「カノン」やブラームスの「ハンガリー舞曲第5番」など聞きなじみのあるメロディが弦楽四重奏で奏でられ、ヨセフホールが弦楽器の優しい音色で満たされました。ピアソラの「ブエノスアイレスの四季」より「冬」やオーストラリア民謡の「ウォルチングマチルダ」では深みのある哀愁漂う弦の響きを堪能しました。

曲の間にはトークがあったり、メンバーが客席におりて、後ろの方まで移動しながら楽器を見せてくださったりして、クラシックを身近に感じることができました。質疑応答では「毎日どのくらい練習するのですか?」と質問があり、「暇さえあれば弾いています」「あまり練習が好きではないのでなるべく短くなるよう考えて練習します」という各奏者のお答えに、生徒それぞれ勉強に対する姿勢を重ねていたようです。

ラストでは弦楽四重奏の贅沢な伴奏でラ・サール讃歌を斉唱し、生徒の歌声と弦楽四重奏の温かい響きに包まれて演奏会が終わりました。

